様式1-3D

（西暦）○○○○年度申請

キャップストーンプログラム

「自己点検評価説明書」

（「地域公共政策士」資格制度）

**プログラム名　○○○○○○○プログラム**

**実施機関名　○○○○○○○○○○○○○○**

序章

**プログラム概要（運営・実施体制）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| プログラム名 |  | | |
| 対応資格 | 地域公共政策士 | | |
| EQFレベル | レベル7 | | |
| 構成科目数 |  | 取得ポイント数 | 8 |
| 社会的認証期間 | 20〇〇年〇月～20〇〇年〇月末日 | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施機関名 |  |  | |
| 実施部門 |  | |
| プログラム実施責任者（代表者） | | 様式1-1代表者名と同じ氏名を記載して下さい。 | |
| プログラム担当者 | |  | |
| 事務担当者 | |  | |
| 事務担当者連絡先 | | 電話番号： | Email： |
| 備考 | | | |
|  | | | |

※提出後の社会的認証の手続きに関する連絡は、この欄に記載した事務担当者に連絡します。別途、連絡方法等を定まる場合は、備考欄にその内容を記載して下さい。

※提出時には、序章文中にある赤字を削除して提出して下さい。

**更新する資格教育プログラムの修了者数**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （西暦） | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 |
| 修了者数 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |

※社会的認証期間におけるプログラムの修了者数を年度ごとに記載して下さい。

**更新する資格教育プログラム科目の開講表**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （西暦） | | 1年目  　　年度 | 2年目  　　年度 | 3年目  　　年度 | 4年目  　　年度 | 5年目  　　年度 | 6年目  　　年度 | 7年目  　　年度 |
| 科目名 | |
| 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※更新する資格教育プログラム科目の開講結果について、下記の要領で記載して下さい。

　　　当該年度に科目を開講した。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〇

当該年度に科目を開講していない（又は科目を廃止した。）。・・・・・・×

**キャップストーンフィールドの実施概要報告**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **実施概要** | **実施科目** | **様式1-5の**  **添付資料番号** |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |
| 6 |  |  |  |
| 7 |  |  |  |
| 8 |  |  |  |

※キャップストーンとして実施された教育概要について、①実施フィールド、②実施時期、③参加受講者数、③政策提言等の内容を踏まえて概要を1つずつ説明して下さい。

※キャップストーンで作成された政策提言等の活動内容がわかるものがありましたら資料を添付して下さい。

※表の行が不足する場合は、改行して行を加えて下さい。

**軽微な変更の申請状況**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請日 | 申請の種別 | 概要 |
| 例 | 2012年4月1日 | 科目担当の変更 | ◇◇科目の担当者を〇〇から××に変更した。 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |

※表の行が不足する場合は、改行して行を加えて下さい。

※申請の種別は、科目担当者の変更、科目名の変更、科目内容の変更、科目の追加・削除、プログラム名の変更、ポイント配当の比重変更から選択して記載して下さい。

**教育プログラムの特徴**

**資格教育プログラムの概要**

|  |
| --- |
| ※更新する資格教育プログラムの概要をプログラムの特徴を踏まえて記述して下さい。この箇所を抜き出して資格教育プログラムの紹介等に当機構が使用する場合があります。（400字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**特色ある取り組み（自由記述）**

|  |
| --- |
| ※資格教育プログラム作成の経緯や問題関心、プログラム実施機関の地域社会との連携などを踏まえ、特色ある取り組みとしてPRしたい点を記述して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**1　キャップストーンプログラムの目的・教育目標・学習アウトカム**

**1-1-Ⅰ．目的・教育目標**

|  |
| --- |
| ＊資格教育プログラムを設置する目的を、社会的課題や課題認識を踏まえて記述して下さい。そして、その目的に対してどのような教育目標を、資格教育プログラムとして掲げるかを記述して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**1-1-Ⅱ．資格教育プログラムの学習アウトカム**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 達成目標 | | ＊資格教育プログラムで設定する学習アウトカムは、「地域公共政策士育成のための資格教育プログラムに求められる学習アウトカムの定義」一覧から細目を一つ以上選択し、そのまま記載して下さい。 |
|  | 知識 | ＊同上の内容で記述して下さい。 |
| 技能 | ＊同上の内容で記述して下さい。 |
| 職務遂行能力 | ＊同上の内容で記述して下さい。 |

**1-1-Ⅲ．資格教育プログラムで育成する人材像**

|  |
| --- |
| ＊資格教育プログラムで育成していく人材像について、学習アウトカムの内容をふまえ説明して下さい。また、育成する人材が活躍する具体的な領域や活動領域がある場合は、その内容も踏まえ説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**1-1-Ⅳ．プログラムの広報**

|  |
| --- |
| ＊これまで記述した目的・教育目標、学習アウトカム、育成する人材像について、学習者を獲得する手段としてどのような方法で資格教育プログラムを広報するか説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**2　資格教育プログラムの内容**

**2-1-Ⅰ．資格教育プログラムに設置する科目**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 構成科目名 | | 担当者名 | ポイント | 履修  時間 | 開講時期 | プログラム内における構成科目の位置づけ |
| 例 | 例）地域公共政策士論 | 公共　太郎 | 2 |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 | 地域公共政策士として必要な公共性を理解し、自治体政策の中で実践する。 |
| 1 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |
| 2 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |
| 3 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |
| 4 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |
| 5 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |
| 6 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |
| 7 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |
| 8 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |
| 9 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |
| 10 |  |  |  |  | 前期・後期・通年  集中・不定期・その他 |  |

＊表の行が不足する場合は、改行して行を加えて下さい。＊構成科目の内容が確認できるシラバス等を添付資料として提出して下さい。＊開講時期の前期は４月～８月、後期は９月～２月に開催される期間を想定しますが、それに準ずる定義がある場合は、プログラム実施機関の定義に従って選択して下さい。＊開講時期がその他の場合は、選択肢を削除してうえで、開講頻度、実施時期などを具体的に記述して下さい。※申請年度以後に科目名称の変更や追加が明らかとなっている場合は、「プログラム内における構成科目の位置づけ」欄にその説明も含めて記載して下さい。

**2-1-Ⅱ．キャップストーンの設計**

|  |
| --- |
| ※　教育プログラムの科目について、学習アウトカムを達成するまでのロードマップを図示して下さい。ロードマップでは、キャップストーンの各段階における履修をへてどのような能力が養成されるかを表現して下さい。また、キャップストーンの各段階における教員の役割についても記載して下さい。図は枠内に収まる大きさで作成して下さい。（この文章を削除し、図を作成して下さい。） |
| 【図の説明】  ＊ロードマップについて、上図の解説を含めて説明を記述して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**2-1-Ⅲ．キャップストーン内容の周知**

|  |
| --- |
| ＊キャップストーンを実施していくにあたり、学習者に明文化して周知するかを説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**2-2．キャップストーンの教育方法**

|  |
| --- |
| ＊キャップストーンの教育方法について、1-1-Ⅱで設定したプログラムの学習アウトカムの達成に向けてどのような教育を実施するのか、知識、技能、職務遂行能力ごとに説明して下さい。  キャップストーンで実施するチーム形成の定義付けを行いったうえで、どのような公共活動を対象として実施するか具体的に説明して下さい。また、対象とする公共活動が具体的に想定されている場合は、その公共活動も踏まえて説明して下さい。（この文章を削除して記述して下さい。） |

**2-3．提言書等のとりまとめ**

|  |
| --- |
| ＊キャップストーンの対象とした公共活動について、学習者が提言書等に取りまとめる方法について説明して下さい。そして、取りまとめる政策提言等の内容が外部の意見を踏まえる仕組みであることを説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**2-4．開講形態**

|  |
| --- |
| ＊キャップストーンが対象とする学習者について説明し、その学習者に対応した開講形態であることを説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**３．学習効果の測定**

**3-1-Ⅰ．成績評価方法と学習者への明示**

|  |
| --- |
| ＊科目の成績評価方法について、その基準及び方法をどのように定めているか説明して下さい。また、その基準及び方法をどのように学習者へ明示しているか説明して下さい。成績評価方法について、明文化された印刷物やwebページ等がある場合は、添付資料として提出して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**3-1-Ⅱ． ポイント認定の基準**

|  |
| --- |
| ＊3-1-Ⅰの成績評価方法をふまえ、どのような基準で学習者へポイント認定するか説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**3-2．学習アウトカムを評価する基準と方法**

|  |
| --- |
| ＊プログラム修了時に学習者の学習アウトカムの達成度を把握し、評価する基準と方法について、実施する時期（タイミング）、評価手法、評価手法の具体的な内容（アンケート項目等）等を踏まえて説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**４.資格教育プログラムの管理・運営体制**

**4-1．管理・運営体制**

|  |
| --- |
| ＊資格教育プログラムを継続的かつ円滑に実施していくために、プログラム実施機関内にてどのような体制で資格教育プログラムを管理・運営していくかについて、教員と事務局等の連携内容を踏まえて説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**4-2．科目内容の点検・改善**

|  |
| --- |
| ＊4.1で説明した管理・運営体制の中で、どのように資格教育プログラムを点検し、改善するを説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**4-3．学習者からの異議申立**

|  |
| --- |
| ＊成績評価、及び、ポイント認定の結果について、評価の公平性・厳格性を担保するために、異議申立の仕組みについて明文化する方法や、異議申立を受け付ける体制等を踏まえて説明して下さい。また、明文化された印刷物やwebページ等を添付資料として提出して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**5教員及び講師**

**5-1教員及び講師の構成**

|  |
| --- |
| ＊、資格教育プログラムの目的・教育目標、及び学習アウトカムを実現するための教育要素の実施内容に沿って、科目の教員及び講師をどのようなに構成したを説明して下さい。（1000字以内で記述して下さい。この文章を削除して記述して下さい。） |

**5-2教員・講師の指導能力**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 教員名 | 種別 | 担当科目 | 評価時使用欄 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※教員ごとに、教員種別、担当科目を記載して下さい。教員種別は下記の第1号～第4号のいずれかを選択してください。

　＊「種別」欄は、次の定義・名称によって作表してください。

　 第1号教員　教育上または研究上の学位及び業績を有する者

第２号教員　特に優れた知識および経験を有する者

第３号教員　教育指導に必要な資格・技能等を有する者

第４号教員　資格教育プログラムの遂行上特に必要とされる授業の補助を行う者、および教育的役割を担う者